

放課後等デイサービス自己評価表 スタッフ集計結果

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点(原文)
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	15 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	・扉や鍵で隔離された空間を作ることができ、着替えや遊びで役に立っていると感じた ・広くとれている ・とても広いです
	2	職員の配置数は適切であるか	12 80.0%	2 13.3%	1 6.7%	0 0.0%	・職員の数を減らしてもいいのではないかと感じる日がある。 ・職員の配置数は児童生徒の数に対して適切である。 ・個別対応のお子さんにもしっかり対応している
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	14 93.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.7%	・車椅子の扱いに不慣れだったが、移動がスムーズに行えた。 ・車いすでも入りやすいように整備されている。 ・何も言うことはない
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	12 80.0%	2 13.3%	0 0.0%	1 6.7%	・結果が見えやすい位置に掲載されている。 ・意見は取り入れているが、サイクルにはなっているか微妙なところ ・モニタリングも良くしっかりと取り組んでいる
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	13 86.7%	1 6.7%	0 0.0%	1 6.7%	・保護者との意向等の確認はできていると感じる。 ・公表もしている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	13 86.7%	1 6.7%	0 0.0%	1 6.7%	・事業のHPIに公開されている。 ・当たり前
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	10 66.7%	2 13.3%	2 13.3%	1 6.7%	・未実施
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	14 93.3%	1 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	・もう少し対面で行う機会が増えてもいいなと感じた。 ・毎月研修を受けている ・毎月1回以上、それよりしているから資質は向上しているはず
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	13 86.7%	1 6.7%	0 0.0%	1 6.7%	・サービス計画は見やすい場所にあり、分析されていると感じる。 ・十分に行えていると思う ・よく相談しています
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	12 80.0%	2 13.3%	0 0.0%	1 6.7%	・しっかり用意されている。 ・ツールについてはよくわからない ・多様なお子さんがいる
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	14 93.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.7%	・考えてアイデア出しを行っている。 ・複数人で行っている ・楽しみ
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	14 93.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.7%	・毎週異なるものを行っている。 ・常に新しいプログラムにしようと考えていると感じる。 ・4年以上やっていると固まっているけど工夫を感じる
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	11 73.3%	2 13.3%	1 6.7%	1 6.7%	・公園へ遊びに行き、その中のプログラムも決めている ・いいところです

適切な支援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	12	1	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別で活動を行いたい子にも職員がついて対応している。</li> <li>・集団活動が多いけど、基本的には個性を重んじている</li> </ul>
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	5	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間が人によって違うため必ずではないが、必要な情報は共有はされている。</li> <li>・やれている日とそうでない日がある。</li> <li>・時折シフトの都合でできないこともある</li> </ul>
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	11	4			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミーティングを行い記録を残している。</li> <li>・必ずではないけど、最近多い。</li> <li>・やれている日とそうでない日がある。</li> <li>・必ず今日の振り返りを行い、改善に努めている</li> <li>・時折シフトの都合で出来ないこともある</li> </ul>
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	14	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・見返ししやすい場所にあり、その後の対応についても記載されていたりするためわかりやすい。</li> <li>・やれている日とそうでない日がある。</li> <li>・記録については懸賞・改善のためにも徹底されている</li> <li>・改善に向けて動いている</li> </ul>
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	13	1		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関ともよくお花入している姿を見る</li> </ul>
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	10	4		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・皆が参加できるように工夫されている。</li> <li>・多様性にも沿っている</li> </ul>
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12	2		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・詳細についてはわからない。</li> <li>・よくわからない</li> <li>・コロナの影響もあってか呼ばれる回数が減りましたが100%出席している</li> </ul>
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	14			1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共有体制があり、送迎の際にも対応があると感じる。</li> <li>・学校との連携と情報共有は出来ていると感じる</li> <li>・コロナの影響もあってか呼ばれる回数が減りましたが100%出席している</li> </ul>
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	12	2		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡がすぐ届くようになっている。</li> <li>・ケアが必要な子供に対しては職員も共有できている</li> <li>・3号研修を取得している職員が数名いる</li> </ul>
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	10	3	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アセスメントシートや支援計画に記載されている。</li> <li>・必ず行っている</li> </ul>
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	12	2		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関わっていないためわからない。</li> <li>・受け入れ先にも1月～7月までとても丁寧に行っています。</li> </ul>
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	5		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話には聞くが実際どうなのかは知らない。</li> <li>・開催が少ないです</li> </ul>
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	6	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供個人の話は聞くが、デイとしての詳細有馬 良英はわからない。</li> <li>・開催が少ないです</li> </ul>
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	7	2	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わからない。</li> <li>・呼ばれない地域性です、コロナの影響で傍聴も出来なくなりました。</li> </ul>
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	14	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・協力体制ができていると感じる。</li> <li>・保護者との伝達連絡等はしっかりしていると感じる</li> <li>・記録に基づいています。</li> </ul>
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	8		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・困難ケースもある者で正解の判断が難しい場面もある</li> </ul>	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	14			1	・当然
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	13	2			・情報が共有されている。 ・当然
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	7	3	1	・わからない。 ・コロナの影響もあると思うが、前向きに、今度保護者同伴可能な活動を催す予定。なので改善にはつながっている
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15				・すぐにどういう意見があったか、今後の対応についてなどが共有されている。 ・当日中に詳しく対応している ・即応
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	14	1			・職員についてや行う活動について記載されたものを発行している。 ・毎月「わっかがわっかー」を発行している
	35	個人情報に十分注意しているか	15				・他の子の情報について知りたがる子がいた時、探らせてしまう。 ・重要情報、個人情報等は外部に漏れないようにされている ・当然
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	15				・意思疎通のためのカードが用意されている。 ・当然
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	9	5	1		・オンラインで参加できる形のイベントを行っていた。 ・認知されてきました。当社主催で、近隣大学の音楽系部活動、サークルと無観客音楽祭を配信していたので、改善されている
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	13	2			・職員に周知されている。 ・すくなくとも職員は知っている ・BCPも策定しているし年1回のシュミレーションもしている
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	13		2		・子供たちと避難訓練を行っている ・避難訓練もしている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	15				・研修が行われている。 ・研修として確保されている ・毎年2回以上行っている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	14			1	・基準が定められている。 ・研修としても個人として職員に教わっている ・書類整理が必要になってきます
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	14	1			・表にしてあり目の付きやすい場所にある、確認も行われている。 ・コロナの影響で、おやつ提供を中止しているが、冷蔵庫の見えやすい位置に貼ってはいる。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	4	1		・ミーティングのファイルが共有されている ・見てくださっているといいですね